

平塚市青少年問題協議会

令和 7 年度第 1 回全体会議 会議録

日 時 令和 7 年 8 月 2 0 日 (水)
午後 1 時 3 0 分～2 時 4 5 分
場 所 青少年会館 2 階 集会室
出席者 委員 1 7 人
幹事 1 2 人
(うち代理 1 人)
傍聴者 0 人
欠席者 委員 7 人
幹事 3 人
(うち委員兼務 1 人)

1 開会

【事務局】

2 挨拶

【市長】

- ・日頃から青少年の非行防止また健全育成に対しご理解とご協力をいただいております。感謝申し上げます。
- ・昨年から引き続きの委員もいらっしゃるが、新たな委員もお迎えし、青少年健全育成のために活発なご意見とご指導を賜ればありがたい。
- ・平塚市では様々な事業を通して子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりを進めている。例えば、びわ青少年の家では野外炊事場や駐車場の整備を行っており、多くの人たちに使っていただける、安全で快適に自然体験活動を備える環境づくりを進めていきたいと思っている。
- ・平塚市は今、子どもが少ない状況。将来平塚を支えてもらう青少年が、将来に向かって健全に成長し、地域の新しい担い手となるよう、我々で青少年をしっかりと育て上げなくてはならない。そのために、皆様方のお力添えをお願い申し上げます。

3 自己紹介

【委員】

- ・自席から自己紹介を行った。(資料 P 1)

【事務局】

- ・新しく就任された幹事のみ事務局より紹介した。(資料 P 2)

4 議事

【事務局】

- ・過半数の委員出席による会議成立の報告
- ・会議資料の確認
- ・青少年問題協議会委員の説明 (資料 P 3)

(1) 協議事項

ア 副会長の選出について

【事務局】

平塚市青少年問題協議会条例第3条第3項に基づき、副会長を2人選任したい。

2年任期のため、昨年度に引き続き、岩崎委員と片野委員にお願いしたいが、選任にあたり、意見があるか確認。

《意見等なし》

拍手による賛成多数により承認された。

《岩崎委員及び片野委員は副会長席に移動。議事進行を片野副会長に移す。》

イ 神奈川県青少年育成活動推進者表彰及び平塚市青少年健全育成功労者表彰の審査委員の選出について（資料P7～10）

ウ 少年の主張作文コンクール（小学生の部、中学生の部）審査員の選出について（資料P11～13）

【事務局】

当協議会から、「イ」に4人の審査委員の選出、「ウ」の小学生の部に3人、中学生の部に3人の計6人の審査員を選出していただきたい。

【片野副会長】

選任にあたり、推薦や意見があるか確認。

《推薦・意見等なし》

【事務局】

事務局案としては、次のとおりお願いしたい。

イ：花村委員、岩崎委員、目黒委員、伊東委員

ウ：（小学生の部）雨宮委員、長岡委員、津田委員
（中学生の部）比企委員、鈴木委員、相馬委員

【片野副会長】

拍手による賛成多数により承認された。

《質疑応答》

【片野副会長】

任期2年目なので続けてされる方が多いと思う。できれば前年度の感想か何かを言ってもらえると、新しい委員の方が助かると思う。県の表彰の委員で2年目の方、A委員、なさった仕事の内容とか感想とかをお願いしたい。

・（A委員）市の職員の方が候補者の名簿を出していただいて、ほとんど順番とか、この方が、という感じの流れで、順当に進めさせていただいたので、つつがなく決定させていただいた。

・（片野副会長）作文の方の小学生の部でB委員は2年目か。

・（B委員）はい。昨年、小学生の部で検討会をやらせていただいたが、とても小学生らしい本当に素直な感情がとても盛りだくさん入っており、自分たちの体験、いろんなスポーツに関わったこと、それから自分が例えば動物を飼っていることに対しての気持ち、そういうものが非常に表れており、あと、自分がスポーツや

好きなことをやらせてもらっている限りは両親がいる、そういう親への感謝の気持ち、あと1つ一番今印象が残ったのが平塚の七夕について、店が少ないから何とかしてくださいというのがあり、それが一番トップであったので、なかなかすごくストレートな表現がされてとても感動した。

・(片野副会長) 中学生の部のC委員は2年目か。

・(C委員) はい。中学生はやっぱり文章力もある。でも、AIがだいぶ皆さんに使われてきており、それを感じるほどのものは今回・前はなかったが、多分これからはそういうものも出てくるのかなと少し思っている。去年はもうとにかく感動して、読んでいるうちに涙が出てしまうような作品が多く、審査員やらせていただきとてもいい経験をさせていただいた。

(2) 報告事項

エ 専門部会の構成について(資料P14)

【事務局】

昨年度の委嘱式後から委員の交代があった場合は、残任期間を前任の委員が所属していた専門部会に後任者が所属する。

青少年育成部会、青少年指導相談部会、青少年育成施設部会の3つの専門部会があり、青少年の健全育成、指導相談、育成施設に関することを各部会で審議する旨の説明をした。

オ 令和6年度青少年育成事業報告について(「ひらつか青少年育成 そのすがたと動き」、資料P15～21)

【幹事】

資料に基づき、令和6年度青少年育成事業を報告した。

①青少年課②文化・交流課③人権・男女共同参画課④保育課⑤こども家庭課⑥教育指導課⑦子ども教育相談センター⑧社会教育課⑨中央公民館(青少年課代読)⑩スポーツ課(青少年課代読)⑪中央図書館⑫博物館⑬美術館⑭平塚警察署(青少年課代読)

《質疑応答》

【片野副会長】

先日、平塚海岸で中学生が溺れる悲しい事故があった。それについて、お話いただける内容があれば、本日平塚警察署の方が来られていないので、教育指導課から簡単な説明があればお願いしたい。

・(教育指導課長代理) まず、この事故に際して亡くなられた生徒さんに関して大変痛ましい事故であり、心より哀悼の意を表す。また、この場に参加される委員の皆様におかれましては、青少年の健全育成の会という視点からも大変ご心配おかけしていること、大変申し訳なく思っている。現在、私ども等の中では調査中の部分があり、この場で皆様にご報告させていただくことがないという状況。ご理解いただければと思う。

・(片野副会長) 青少年補導員も少年補導員も夏休みも休みなくパトロールをしている。主立っては、非行少年の防止で飲酒や喫煙、夜間徘徊などを目的としてい

るが、夏休みということで、危ない遊びだとか危ない場所にいる子たち、命に関わるようなことをしているような子たちにも積極的に声をかけていっていきたいと思っている。まだ夏休みも残っているので、学校が始まればいいというわけではないが、それまで補導員の方は少し視野を広めて活動していきたい。

5 連絡事項

【事務局】

(1) 今後のスケジュールについて（資料 P 2 2）

・今後 1 年間のスケジュールについて説明。専門部会については別途案内を送付する予定。

(2) 「はたちのつどい」について

・令和 8 年 1 月 1 2 日（月・祝）に開催予定。委員の皆様に御来賓として案内を送付させていただくので、御都合がよければ御出席願いたい。

(3) 各専門部会について

・1 1 月～2 月の開催予定で、開催日程が決まり次第通知をする。

(4) 審査会の日程について

・先ほど御選任いただいた「イ」、「ウ」の審査委員におかれましては、会議終了後、事務連絡させていただきたい。

6 閉会

【事務局】

以 上